

提出年月日 6. 8. 20
受理年月日 6. 8. 20
陳情第7

石岡市八郷総合支所の夜間警備業務委託の改善に係る陳情

貴職には、当市が魅力的で活力があり、そして市民に愛されるまちづくりを推進していただき誠にありがとうございます。

さて、現在、八郷総合支所では夜間警備については、民間警備会社の警備員を1名常駐させて警備を行っております。

この民間警備会社への委託料金ですが、3年前の令和3年度委託料6,072千円、令和6年度委託料の予算計上額17,009千円となっております。何が原因で、たった3年間で高額な警備委託料金になったのかわかりません。八郷総合支所の警備内容は、警備員1名で合併当時と全く変わっていないのです。

そこでわたくしからの提案ですが、八郷総合支所の夜間警備を桜川市（岩瀬庁舎、真壁庁舎、大和庁舎）のように監視カメラ、センサー設置による機械警備方式に変更すべきだと思います。

桜川市を調査したところ、令和6年度の3庁舎の警備委託料は、民間警備会社との契約額が1,320千円です。当市の職員も他市等の状況を調査・研究して、もっと市民、国民の血税の有効的な使い方を考えるべきです。全部ではありませんが、前例主義の行政はやめましょう。当市は、10年後に財政調整基金がマイナスとなる財政見通しがでてしまっているのです。コスト意識を持って行政運営をしてください。

令和7年度予算の編成時期が、近づいておりますので、担当課、関係部署で調査、検討していただき有効的な予算の使い方を実施して下さるよう陳情いたします。

【委員長報告要旨】

委員から、人件費の高騰による執行部の考えについて確認を求めたほか、「夜間のときに機械警備にして、不審者や緊急対応ができなかったりしてはまずいと思うので、しっかり精査した上で対応していただきたい」との意見がありました。

また、執行部からは、「閉庁後の水道等の漏水や大風による倒木といった連絡への対応も支所の夜間警備でしている」としたうえで、「夜間警備業務委託料は、令和7年度分について、6年度に契約する必要がある、12月の補正で予算計上を考えている」との答弁がありました。

【結果】

不採択